

新完全マスター 漢字

日本語能力試験 N1



石井怜子・青柳方子・大野純子・木村典子・斎藤明子・塩田安佐
鈴木英子・松田直子・岑村康代・村上まさみ・守屋和美・山崎洋子 著

- N1レベルの重要漢字677字を学習。
- 訓読み・音読みを分け、さらに品詞や意味的なカテゴリーごとに系統立てて学ぶ。
- 漢字の言葉の理解を助けるイラストを豊富に使用。スリーエーネットワーク



新完全マスター 漢字

日本語能力試験 N 1



石井怜子・青柳方子・大野純子・木村典子・斎藤明子・塩田安佐
鈴木英子・松田直子・岑村康代・村上まさみ・守屋和美・山崎洋子 著

© 2010 by Ishii Reiko, Aoyagi Masako, Ohno Junko, Kimura Noriko, Saito Akiko,
Shioda Asa, Suzuki Hideko, Matsuda Naoko, Minemura Shuji, Murakami Masami,
Moriya Kazumi and Yamazaki Hiroko

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a
retrieval system, or transmitted in any form or by any means, electronic,
mechanical, photocopying, recording, or otherwise, without the prior written
permission of the Publisher.

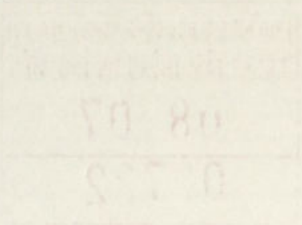
Published by 3A Corporation.

Trusty Kojimachi Bldg., 2F, 4, Kojimachi 3-Chome, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083,
Japan

ISBN978-4-88319-546-6 C0081

First published 2010

Printed in Japan



はじめに

本書は、『完全マスター漢字日本語能力試験1級レベル』の改訂版です。多くの漢字教材では、個々の漢字の音訓を同時に学ぶという方法が取られていますが、上級レベルで漢字と漢字の言葉を系統的に学ぼうとすれば語としての学習が不可欠です。私たちは、そのことを踏まえて、訓読みと音読みを分け、その中でもできるだけ品詞や意味的なカテゴリーに分けて系統的に学ぶという方式を取ってきました。これは、例文、イラストやクイズによる意味理解のしやすさとあいまって、出版以来多くの学習者から「分かりやすく、覚えやすい」と支持されてきました。

日本語能力試験が改定され出題基準が公開されなくなったこと、並びに新しい日本語能力試験のN1レベルが、従来の1級よりも高いレベルまで測れるとされたことをきっかけに、本書では、この方式にさらに次の改善点を加えました。1つめは、学習する漢字と漢字の言葉の範囲を見直して、新たにいくつかの語と漢字の読み方を加えたことです。2つめは、漢字と漢字の言葉の運用力を伸ばすための知識を充実させ、知識をしっかり身につけるための練習もN1レベルに相応したものにしたことです。

1つめの改善点は、時代とともに必要とされる語彙が変わってきたことと新しいN1レベルの内容に対応しています。2つめの改善点は『新完全マスター漢字 日本語能力試験N2』で形成した漢字の応用力をより確かなものにし、その上に上級レベルの運用力を築くことを目指したものです。

私たちは多くの情報を視覚から得ています。日本語においては、言語的な視覚情報を必要に応じて素早く確実に処理するのに、漢字と漢字の言葉の知識及びその運用力が欠かせません。しかし、限られた時間で母語話者並みの知識をすべて学ぶことは、事実上困難であるといわざるをえません。そうした知識を詰め込むのではなく、むしろ、実際の言語活動で持てる知識を上手に活用する能力を身につけ、学習者がより自立していくことが、上級の漢字学習の目標の一つであると考えます。本書が、そのような目標達成の一助となることを願ってやみません。

本書の作成にあたっては、田中和佳子さんに温かい助言と励ましをいただきました。この場を借りてお礼を申し上げます。

著者代表 石井怜子

目次

はじめに

本書の使い方 vi

第1部 訓読み

第1回	動詞Aレベル(1)～(3).....	3
第2回	動詞Aレベル(4)～(7).....	8
第3回	動詞Bレベル(1)～(3).....	15
第4回	動詞Bレベル(4)～(6).....	21
第5回	動詞Cレベル(1)～(3).....	27
第6回	動詞Cレベル(4)～(6).....	33
第7回	い形容詞(1)・(2).....	38
第8回	な形容詞 副詞・その他.....	42
第9回	名詞(1)道具 (2)人・衣服 (3)身体・感情.....	46
広がる広げる漢字の知識	1 音の濁り	50
第10回	名詞(4)自然 (5)植物・食物 (6)建造物・形状.....	51
第11回	名詞(7)野生・生活 (8)経済・生活 (9)時・空間.....	55
広がる広げる漢字の知識	2 言葉の構成	59

第2部 音読み・特別な読み方

第12回	「する」がつく名詞(1).....	62
第13回	多くの言葉を作る漢字.....	66
広がる広げる漢字の知識	3 音の変化	70
第14回	「する」がつく名詞(2).....	72
第15回	「する」がつく名詞(3).....	76
第16回	「する」がつく名詞(4).....	80
第17回	な形容詞(1).....	84
広がる広げる漢字の知識	4 形声文字	88
第18回	な形容詞(2) 副詞.....	91
第19回	名詞(1)身体・健康.....	96
第20回	名詞(2)建造物・日用品.....	100

第21回	名詞(3)	人間関係・生涯	104
第22回	名詞(4)	数量・範囲	108
第23回	名詞(5)	言語・教育	112
第24回	名詞(6)	犯罪・災害	116
第25回	名詞(7)	政治・行政・国際関係	120
第26回	名詞(8)	産業・交通	124
第27回	名詞(9)	経済・流通	128
第28回	名詞(10)	自然・科学・地理	132
第29回	名詞(11)	思想・歴史	136
第30回	名詞(12)	I T 関連・娯楽	140
第31回		特別な読み方をする漢字の言葉	144

第3部 力試し

模擬問題	第1回～第5回	149
チャレンジ	漢字の意味	154
チャレンジ	読解	156

付録

訓読みが2つ以上ある漢字	169
音読みが2つ以上ある漢字	176
索引	182

別冊

テストの解答
教師用手引き

ほんしょ つか かた 本書の使い方

もくてき 目的

にほんごのうりよくしけん ひつよう かんじ つか かた よ かた み もくてき
日本語能力試験N1レベルに必要な漢字の使い方と、読み方をしっかり身につけることを目的と
しています。

N1レベルになると、漢字が難しいだけでなく、その漢字でできている言葉の意味が難しいもの
が多くなりますから、読み方とともに言葉の意味や使い方も学習しましょう。

たいしやう 対象

N2レベルの漢字（注1）の勉強を終えた人を対象にしています。

がくしやうはん い 学習範囲

にほんごのうりよくしけん じやうようかんじ じ がくしやう かんじ
日本語能力試験N1レベルの重要漢字677字を学習します。また、N2レベルの漢字について、
N1レベルに必要な読み方と使い方も学習します。

こうせい 構成

ぜんたい こうせい (1)全体の構成

だい ぶ だいいち ぶん	第1部 訓読み	ぜん かい じゅういち かい	全11回
だい ぶ だいにふたつ ぶん	第2部 音読み・特別な読み方	ぜん かい じゅうに かい	全20回
だい ぶ だいにさん ぶん	第3部 力試し	も ぎ もんだい	模擬問題、チャレンジ

だい ぶ だいにさん ぶん だいにさん ぶん と ちやう ひろ ひろ かんじ ち しき ぜん かい
第1部と第2部の途中に、「広がる広げる漢字の知識」全4回があります。

だい ぶ だいにさん ぶん かくかい こうせい (2)第1部と第2部の各回の構成

がくしやう ・学習のページ：

かんじ え ず ほうふ つか れんしやうもんだい かんじ かんじ ことば
漢字リストと、絵や図を豊富に使った練習問題からできています。漢字と漢字の言葉について、
よ かた い み つか かた がくしやう
読み方、意味、使い方を学習します。

だい ぶ どうし
第1部では、動詞のレベルを次のように分けています。

どうし かい かんじ どうし
動詞Aレベル：語彙のレベルがN2以下で、漢字のレベルがN1の動詞

どうし かい かんじ どうし
動詞Bレベル：語彙のレベルがN1で、漢字のレベルがN2以下の動詞

どうし かい かんじ どうし
動詞Cレベル：語彙のレベルがN1で、漢字のレベルもN1の動詞

かんじ ないよう かくぶ ちが くわ せつめい さいご かんじ み
漢字リストの内容は各部で違います。詳しい説明は、最後の「漢字リストについて」を見てく
ださい。また、練習問題の答えは、同じ回のページ下に載っています。

・テスト：

どのぐらい身についたかをチェックします。漢字の運用力がつくように工夫してあります。

(3) 広がる 広げる 漢字の知識

漢字の読み方や使い方をより確実にして応用力をつけるための知識を紹介しています。

(4) 第3部

・模擬問題：

日本語能力試験N1レベルの表記の問題と漢字を使った語彙の問題からできています。テストは5回あり、後のほうが少し難しくなっています。

・チャレンジ 漢字の意味：

今まで学習した知識を応用して、知らない漢字の言葉を理解するための練習です。

・チャレンジ 読解：

漢字の知識を読解に利用する練習です。本書全体を通じて学んだ知識を応用する問題もあります。

(5) 付録

・訓読み・音読みが2つ以上ある漢字：

複数の音読み・訓読みがある漢字について、N5からN1レベルまでのものがまとめてあります。

・索引

音読み・訓読み・特別な読み方の漢字の言葉のどれからでも学習する回が分かるようになっています。

学習時間

1回分の学習所要時間は40～60分程度、テストの所要時間は約15分です。1回を2日で勉強するのなら、約2か月で完成します。3～4か月かけて勉強すれば、余裕を持ってしっかり身につけることができます。

学習の進め方

- (1) 学習のページで、その回に学習する漢字とその漢字からできている言葉の学習をしてください。
- (2) 学習のページの練習問題と漢字リストは、どちらから先に勉強してもかまいません。
- (3) 学習のページの練習問題にある「読む問題」は、声を出して読みましょう。
- (4) 学習のページの練習問題にもテストにも、「漢字を選んで書く問題」があります。N1レベルの漢字は必ずしも書けることを目指す必要はありませんが、書く練習は漢字の形に注意して正確に覚えることにつながります。面倒がらずに書きましょう。

【注意】学習は、第1部から始めてください。また、回の順番に勉強してください。漢字リストに載っている言葉は、その回とそれまでの回の学習漢字だけで作られている言葉ですから、順番を変えて勉強すると、能率が大変悪く負担も大きくなります。

かんじ 漢字リストについて

・第1部 訓読み

その回で学ぶ漢字の言葉、読み方、例文が載っています。

どうし 動詞	ことば 言葉	よ 読み方	れいぶん 例文
39	揚げる	あげる	旗を揚げる。 / 天ぷらを揚げる。
40	焦げる	こげる	火が強すぎて肉が焦げてしまった。(他) 焦がす

(自=自動詞、他=他動詞)

めいし 名詞	おな 音	よ 読み方	ことば 言葉
55	ね		庭から虫の音が聞こえてくる。 / 音色
56	趣 おもむき		古くて趣のある宿に泊まった。

同じ読み方をするほかの言葉

・第2部 音読み・特別な読み方

音読み (第12回～30回) の漢字リストには、その回で学ぶ漢字、読み方、その漢字を使ったN1レベルに必要な言葉が載っています。『新完全マスター漢字 日本語能力試験N2』と本書の第1部で学んだ訓読みがある場合は、それも載せてあります。

かんじ 漢字 (* = N2レベル)	よ 読み方	ことば 言葉 (ゴシック体 = N1、明朝体 = N2レベル)	くんよ 訓読み (ゴシック体 = 送り仮名)
1 恩	オン	恩	
2 恵*	ケイ	恩恵	めぐむ
	エ		
3 仰	ギョウ	—	あおぐ
	コウ	信仰	
4 極*	キョク		きわめる
	ゴク	極楽	

空欄 = これまでに勉強した読み方
— = 勉強しない読み方

特別な読み方 (第31回) の漢字リストには、訓読みや音読みでは読むことができないN1レベルの漢字の言葉、読み方、例文が載っています。

(注1) N2レベルの漢字は1,046字で『新完全マスター漢字 日本語能力試験N2』で学習します。